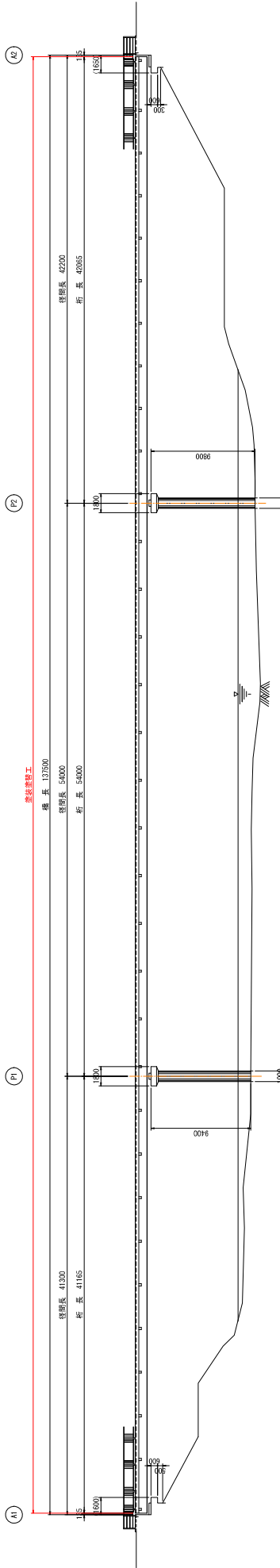
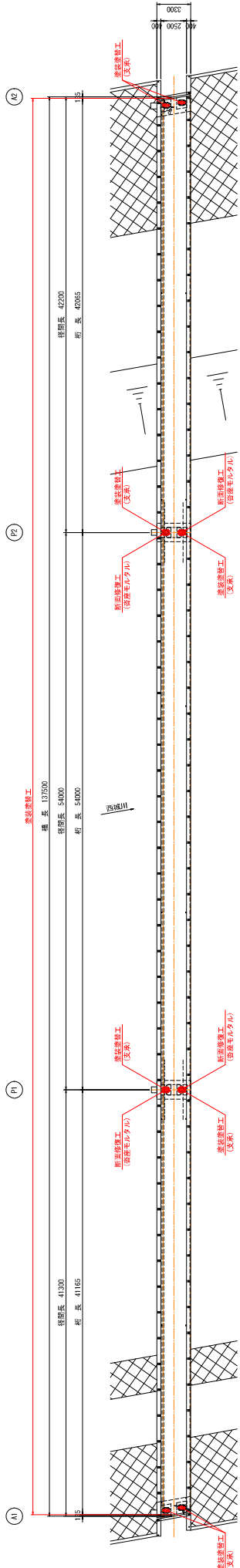


旭橋歩道橋 補修計画一般図

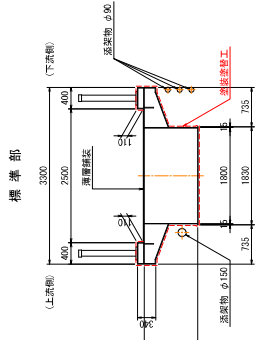
側面図 S=1:200



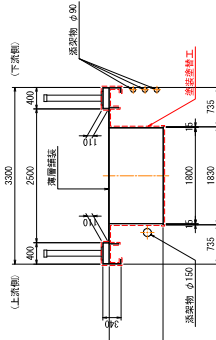
平面図 S=1:200



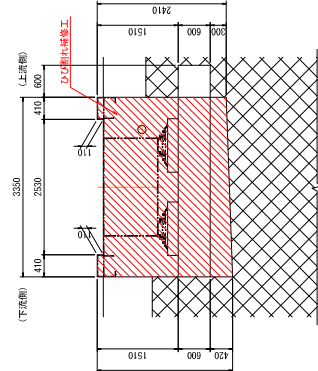
断面図 S=1:50



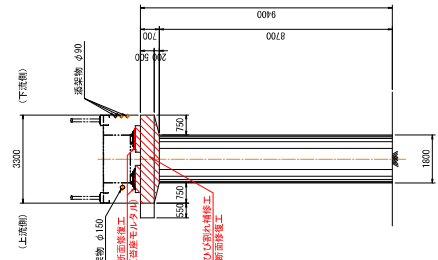
中間部



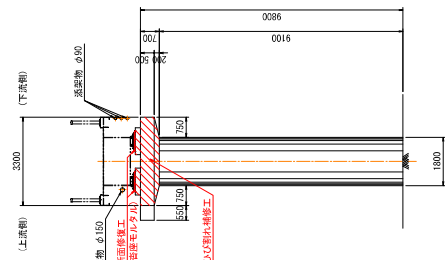
A1橋台正面図 S=1:50



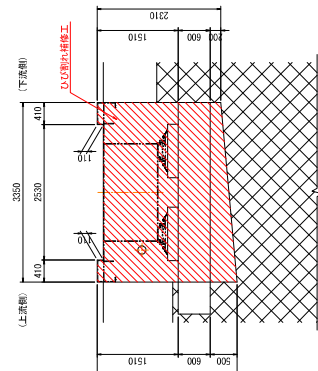
P1橋脚正面図 S=1:100



P2橋脚正面図 S=1:100



A2橋台正面図 S=1:50



旭橋歩道橋
補修計画一般図
令和5年12月
図 示
図面番号
1 / 5
旭橋歩道橋
補修計画一般図
令和5年12月
図 示
図面番号
1 / 5
旭橋歩道橋
補修計画一般図
令和5年12月
図 示
図面番号
1 / 5

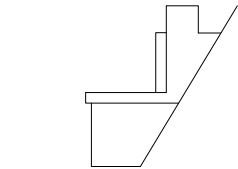
旭橋歩道橋 補修図 (その 1)

S=1:50

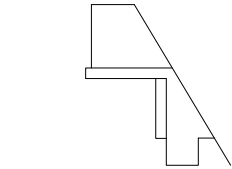
下部工：A 1 橋台, A 2 橋台

A 1 橋台

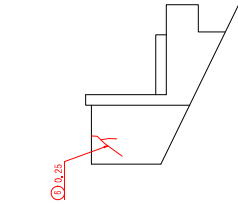
側面図 (下流側)



側面図 (上流側)

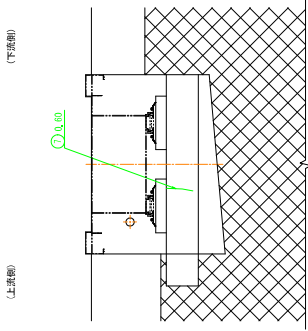


側面図 (上流側)

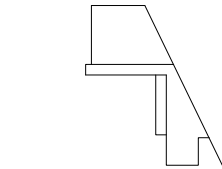


A 2 橋台

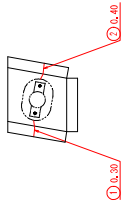
正面図



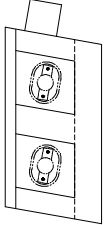
側面図 (下流側)



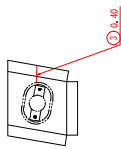
下流側台座コン展開図



平面図 (沓座面)



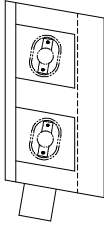
上流側台座コン展開図



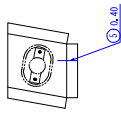
上流側台座コン展開図



平面図 (沓座面)



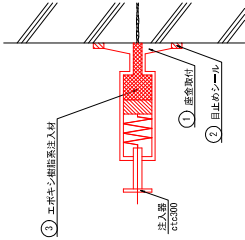
下流側台座コン展開図



凡 例

表 示	補修の種類
実さ	ひび割れ注入工 (ひび割れ幅 0.1mm未満)
実さ	ひび割れ注入工 (ひび割れ幅 0.1mm未満)
実さ	ひび割れ注入工 (ひび割れ幅 0.1mm以上)
実さ	断面修復工

ひび割れ補修工
【注入工】



旭橋歩道橋

工事名	旭橋歩道橋設計事務所 (旭橋工区)
図面名	補修図 (その 1)
作成年月日	令和 5 年 12 月
縮 尺	S=1:50
図面番号	2 / 5
会社名	旭橋建設コンサルタント株式会社
部署名	三 次 市

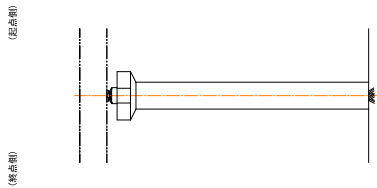
注 記
※ 本図面は、現地での調査と計画に基づき作成したものである。
※ 材料方法は、施工前に現場を所管部のうえ決定のこと。

旭橋歩道橋 補修図（その2）

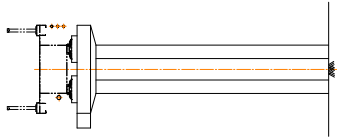
S=1:100

下部工：P 1 橋脚

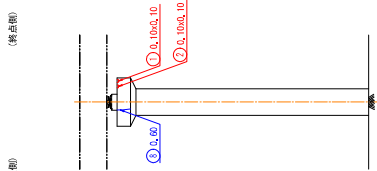
側面図（上流側）



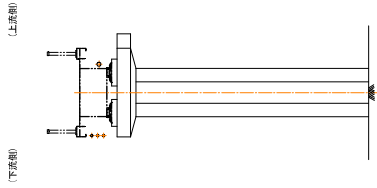
正面図（起点側）



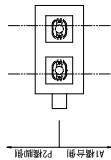
側面図（下流側）



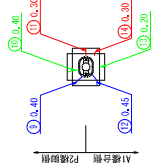
正面図（終点側）



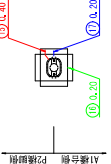
平面図（省座面）



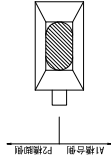
下流側台座コン展開図



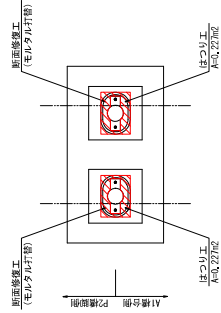
上流側台座コン展開図



平面図（梁下面）



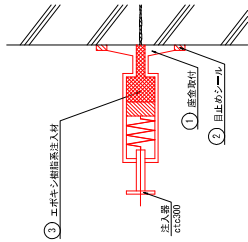
支 承 部 S=1:50



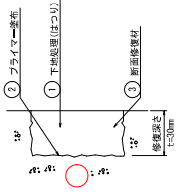
凡 例

表 示	補修の種類
実さ (a)	ひび割れ注入工 (ひび割れ幅1.0mm未満)
実さ (b)	ひび割れ注入工 (ひび割れ幅1.0mm未満)
実さ (c)	ひび割れ注入工 (ひび割れ幅1.0mm以上)
断面修繕工	断面修繕工

ひび割れ補修工
【注入工】



断面修繕工
【左工法】



※断面修繕時に該部が重しい減断が確認された場合は工事監理官と協議し、必要な減断の措置を行うこと。

旭橋歩道橋

工事名	旭橋歩道橋補修工事（Ⅱ工区）
図面名	補修図（その2）
作成年月日	令和5年12月
縮 尺	S=1:100
図面番号	3 / 5
会社名	明神建設コンサルタント株式会社
製図者名	三 沢 市

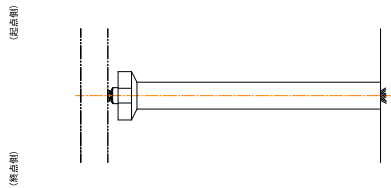
注 記
※ 本図面は、現地での調査と計画に基づき作成したものである。
※ 材料打替は、施工前に現地を所定のうへ決定のこと。

旭橋歩道橋 補修図（その3）

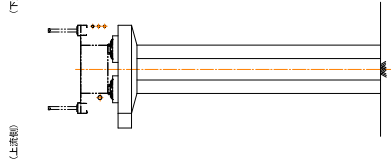
S=1:100

下部工：P 2 橋脚

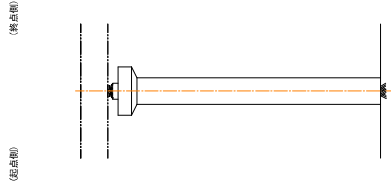
側面図（上流側）



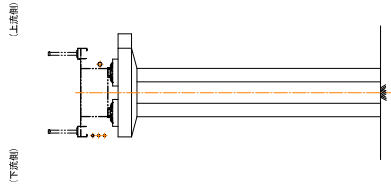
正面図（起点側）



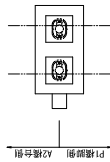
側面図（下流側）



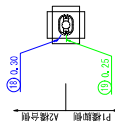
正面図（終点側）



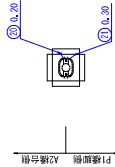
平面図（省座面）



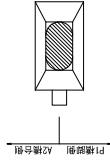
下流側台座コン展開図



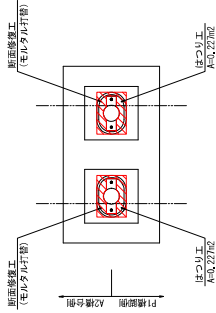
上流側台座コン展開図



平面図（梁下面）



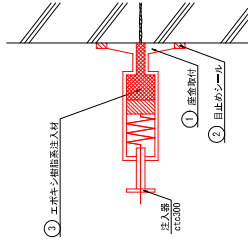
支 承 部 S=1:50



凡 例

表 示	補修の種類
破さ	ひび割れ注入工 （ひび割れ幅0.1mm未満）
破さ (n)	ひび割れ注入工 （ひび割れ幅0.1mm未満）
破さ (n)	ひび割れ注入工 （ひび割れ幅0.1mm以上）
破さ (n)	断面修理工

ひび割れ補修工
【注入工】



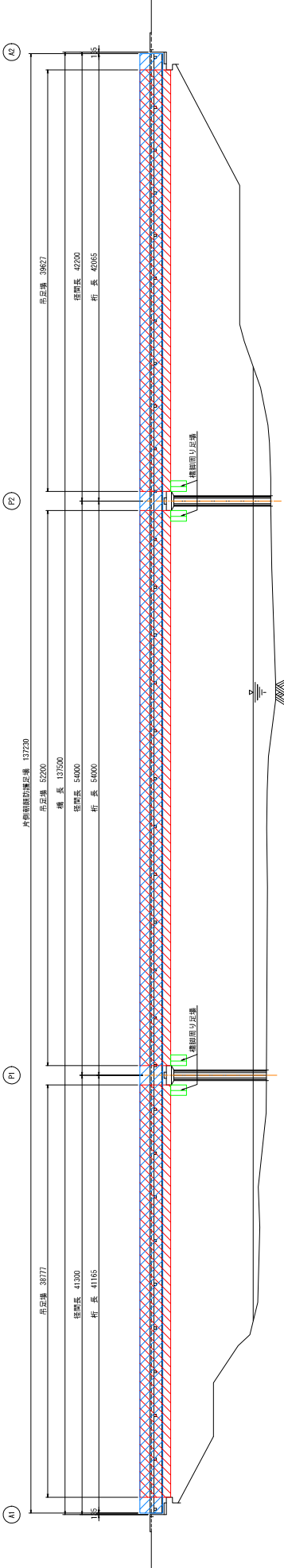
旭橋歩道橋

工事名	旭橋歩道橋設計補修図（旧工区）
図面名	補修図（その3）
作成年月日	令和 5 年 12 月
縮 尺	S=1:100
図面番号	4 / 5
会社名	明神建設コンサルタント株式会社
製図者名	三 沢 市

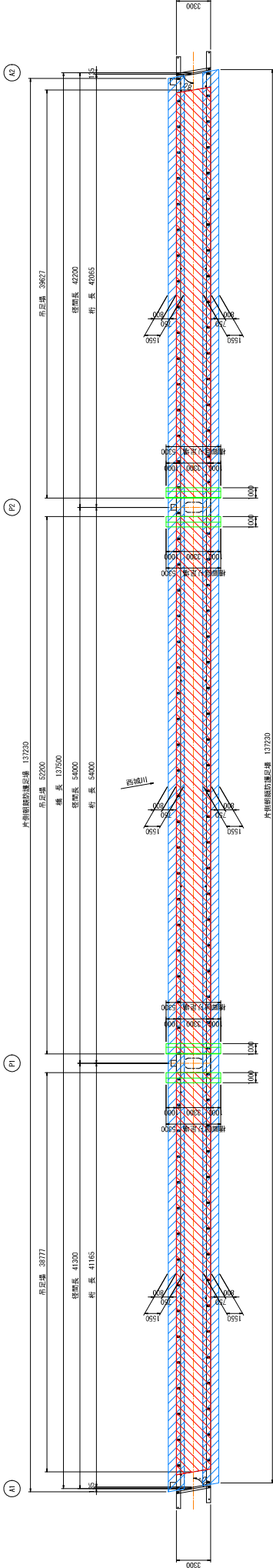
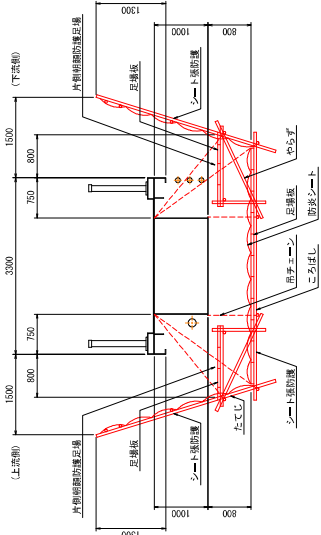
注 記
※ 本図面は、現地での調査や計画に基づき作成したものである。
※ 材料打替は、施工前に現地に所定部のうえ決定のこと。

旭橋步道橋 施工要領図(参考図)

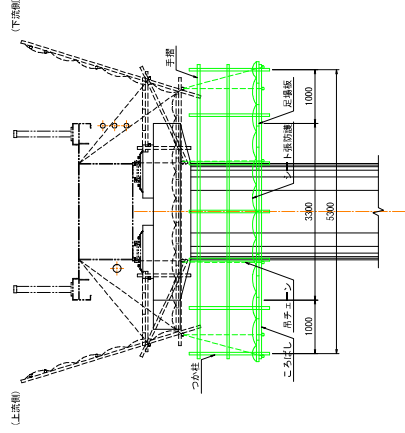
側面図 $S=1:200$



平面图

吊足場断面図 $S=1:50$ 

橋脚回り足場詳細図
S=1:50



足場工(吊足場)数量表

	計 算 式 (m2)	
1	38.777x3.300	= 127.964
2	52.200x3.300	= 172.260
3	39.627x3.300	= 130.769
合計		= 430.993

足場工(片側朝顔防護足場)数量表

	計 算 式 (m2)	
1	137,230x1,550x2	= 425,413
合計		= 388,736

足場工(橋脚回り足場)数量表

	計 算 式 (n2)	
1	$(3,300+1,000/2) \times 1,000/2$	= 10,600
2	$(3,300+1,000/2) \times 1,000/2$	= 10,600
合計		= 21,200

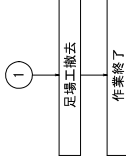
【施工手順】

```

graph TD
    A[作業開始] --> B[足場工設置]
    B --> C[下地処理]
    C --> D[断面修復工]
    D --> E[ひび割れ補修工]
    E --> F[素地調整]
    F --> G[塗装監督工]
  
```

凡例

	吊足場 (TYPE A1)
	片側防壁付足場 (TYPE E)
	横鉋回り足場 (TYPE F)



旭槽步道槽

工番名	橋製鋼鉄新橋工部局委託工区(旧工区)		
図面名	竣工図(参考図) 竣工図		
作成年月日	令和 5年 12月		
縮尺	図 示	図面番号	5 / 5
会社名	明神建設コンサルタント株式会社		
事業司名	三 次 市		

※ 本図面は、現況での簡略な計測に基づき作成したものである。